

山口県感染症発生週報

(第3週:平成31年1月14日～1月20日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核: 2例(柳井、萩)

【4類感染症】

・オウム病: 1例(防府)

【5類感染症】

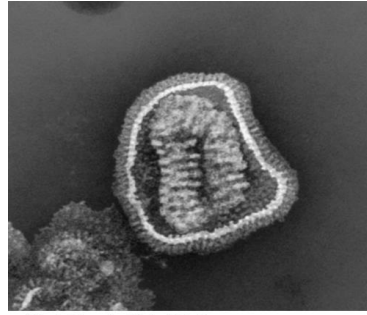
・アメーバ赤痢: 2018年第46週追加 1例(周南)

・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症: 1例(山口)

・劇症型溶血性レンサ球菌感染症: 1例(防府)

・梅毒: 2018年第32週追加 1例(周南) 第2週追加 1例(下関)

・百日咳: 1例(岩国)



インフルエンザウイルス

CDC / Dr. E. L. Palmer; Dr. M. L. Martin

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・インフルエンザ: 岩国、柳井、宇部、長門で増加し、警報レベルとなりました。また、県全体で警報レベルが続いています。迅速検査診断結果でA型陽性が2416例、B型陽性が4例、A型、B型共に陽性が1例、臨床診断・型不明が415例ありました。

[警報レベル: 下関(2週目)、岩国(1週目)、柳井(1週目)、周南(2週目)、防府(2週目)、山口(2週目)、宇部(1週目)、長門(1週目) 注意報レベル: 萩(2週目)]*

・RSウイルス感染症: 岩国、周南、萩で発生が多い状況です。

・伝染性紅斑: 萩で増加し、警報レベルとなりました。

[警報レベル: 萩(1週目)]*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。

<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	1週	2週	3週	疾患名	1週	2週	3週
インフルエンザ	633	2266	2836	ヘルパンギーナ	1	3	2
RSウイルス感染症	27	42	40	流行性耳下腺炎	5	3	3
咽頭結膜熱	8	18	8	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	58	113	96	流行性角結膜炎	9	17	5
感染性胃腸炎	205	278	250	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	13	12	5	細菌性髄膜炎	1	1	0
手足口病	4	3	11	マイコプラズマ肺炎	2	2	1
伝染性紅斑	12	14	20	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	16	19	19	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	1	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	587	249	137	589	324	430	346	115	59	2836
RSウイルス感染症	6	5	0	19	0	3	5	0	2	40
咽頭結膜熱	2	2	0	1	0	0	3	0	0	8
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	28	5	18	9	2	7	0	2	96
感染性胃腸炎	41	9	14	85	1	27	43	4	26	250
水痘	1	1	0	1	0	2	0	0	0	5
手足口病	4	0	0	0	5	0	1	0	1	11
伝染性紅斑	0	2	0	6	4	1	1	0	6	20
突発性発しん	3	0	0	9	1	0	3	1	2	19
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	1	2	0	1	0	0	5
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 感染症発生動向調査における病原体検出情報

- ・風しん: 風しんウイルス1E型(検体採取週 第2週)が検出されました。
- ・インフルエンザ: インフルエンザウイルスA/H1pdm09亜型(検体採取週 第52、1、2週)、インフルエンザウイルスA/H3亜型(検体採取週 第1、2、3週)が検出されました。
- ・RSウイルス感染症: RSウイルス(検体採取週 第1週)が検出されました。
- ・感染性胃腸炎: A群ロタウイルスG9型(検体採取週 第52週)が検出されました。

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)

電話: 083-922-7630 FAX: 083-922-7632

<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/>